

## 平成29年 第8回(平成29年5月27日 開催) 四日市市教育委員会会議の概要について

### <議 事>

- 議 案 ・ 議案第11号 四日市市少年自然の家運営協議会委員の委嘱又は任命について
- ・ 議案第12号 四日市市いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱又は任命について
- ・ 議案第13号 四日市市いじめ問題対策調査委員の委嘱について
- ・ 議案第14号 四日市市社会教育委員の委嘱について
- ・ 議案第15号 四日市市立図書館協議会委員の任命について
- ・ 議案第16号 四日市市立博物館協議会委員の任命について
- ・ 議案第17号 四日市市スポーツ推進審議会委員の任命について
- 協 議 ・ 笹川東小学校及び笹川西小学校における統合方針の決定について
- ・ 学校現場における業務の適正化に向けて
- ・ 平成29年度教科用図書採択のスケジュールについて
- 報 告 ・ 平成29年6月補正予算について

### 議事概要

#### ○協 議 ・ 笹川東小学校及び笹川西小学校における統合方針の決定について

笹川東小学校及び笹川西小学校における統合方針について、第7回教育委員会会議に引き続き、協議を行いました。

##### <委員からの主な意見>

- ・両校の統合の方針については、これまでも「笹川地区における新しい学校づくり検討会議」においてPTA、地域、学校関係者も関わり、協議してきたものである。統合に向けて、たくさんの人が関わってことを保護者や地域等へ伝えていくべきである。
- ・新しい学校づくり検討会議においては、中学校や保育園・幼稚園の関係者も参画している。今後、統合準備を進めるにあたって、小学校の統合に関することではあるが、子どもたちの育ちの連続性という面を考慮し、幼稚園・保育園や中学校など、小学校以外の校園とも情報共有を図ることができるような会議設定が望ましい。

#### ○協 議 ・ 学校現場における業務の適正化に向けて

学校を取り巻く環境が大きく変化する中、多くの教員が長時間労働を行い、多忙感を抱えています。このような状況を改善するために、学校現場の業務適正化に向けて協議を行いました。

##### <委員からの主な意見>

- ・世の中全体で働き方改革が声高に言われている。教員の業務適正化については、誰もが潜在的に分かっていたことであったが、ようやく議論の俎上に乗った。差し迫った課題であることを十分に認識し、優先順位を高め、スピード感を持って対応する必要がある。
- ・業務適正化に向けた手段の議論に終始するのではなく、勤務時間の縮減によって、教員が元気になる、子どもたちへの教育が充実することが目的であることを忘れてはいけない。
- ・教材作り等の指導に関わる部分を手伝ってくれるような学校業務アシスタントがいれば、教員はより魅力的な授業を行えるのではないかと。
- ・校長、教頭がマネジメントをしっかり勉強し、チーム学校の組織系統や適正な職員管理を意識することで、風通しの良い職場になると考える。
- ・教員には、次々と新しいことが付加されるにもかかわらず、古いことがそのまま残っているため、業務の多忙化が進行している。まずは棚卸しをして、仕事の仕分けをする必要があるのではないかと。
- ・市長は「子育てするなら四日市、教育するなら四日市」を基本方針の1つに掲げている。手段の有効性に優先順位をつけ、7月の総合教育会議では骨格となる部分を市長と議論を行い、平成30年4月から実施できるよう、スピード感をもって進めることが望まれる。

### 四日市市教育委員会 教育総務課政策グループ

〒510-8601 四日市市諏訪町1-5

電話: 059-354-8237 FAX: 059-354-8308

電子メール: kyouikusoumu@city.yokkaichi.mie.jp